

分析結果報告書

名張市長 亀井利克 様

計量証明事業愛知県知事登録 第445号

株式会社 環境科学研究所

〒462-0006 名古屋市北区若鶴町152番地

TEL <052> 902-4456(代)

検査責任者 柏木 隆頼



依頼番号	05673-01
------	----------

試料の種類	浄水汚泥(溶出試験)			採取方法	収集 (11月11日)
採取場所	大屋戸浄水場汚泥				
採取日時	令和01年11月06日	天候	*****	採取者名	*****
(注) 収集および持込試料の場合は依頼者のお申出により記入しました。					

上記試料に対する検査結果をつぎのとおり報告します。

分 析 項 目	分 析 の 結 果	分 析 の 方 法	特 記 事 項
アルキル水銀化合物	mg/l ND(<0.0005)	告示59号 付表 3	検液作成 昭和48年環境庁告示 第13号第一, 一, イ (揮発性物質は告示第13号 別表第二)
水銀又はその化合物	mg/l < 0.0005	告示59号 付表 2	
カドミウム又はその化合物	mg/l < 0.005	規格55.4	
鉛又はその化合物	mg/l < 0.01	規格54.4	
有機りん化合物	mg/l ND(<0.1)	告示64号 付表 1	
六価クロム化合物	mg/l < 0.04	規格65.2.1	
ひ素又はその化合物	mg/l < 0.01	規格61.4	
シアン化合物	mg/l ND(<0.1)	規格38.1.2後 規格38.3	
ポリ塩化ビフェニル	mg/l ND(<0.0005)	告示59号 付表 4	
トリクロロエチレン	mg/l < 0.002	JIS K0125 5.2	
テトラクロロエチレン	mg/l < 0.001	JIS K0125 5.2	
ジクロロメタン	mg/l < 0.02	JIS K0125 5.2	
四塩化炭素	mg/l < 0.002	JIS K0125 5.2	
1,2-ジクロロエタン	mg/l < 0.004	JIS K0125 5.2	
1,1-ジクロロエチレン	mg/l < 0.02	JIS K0125 5.2	

備 考 : ・分析の方法欄のJIS K0125は用水・排水中の揮発性有機化合物試験方法, 規格は日本産業規格K0102, 告示59号は環境庁告示第59号(昭和46年12月28日), 告示64号は環境庁告示第64号(昭和49年9月30日)をいう。

[illegible]

分析結果報告書

名張市長 亀井利克 様

計量証明事業愛知県知事登録 第445号

株式会社 環境科学研究所

〒462-0006 名古屋市中区若鶴町152番地

TEL <052> 902-4456(代)

検査責任者 柏木 隆頼

依頼番号	05674-01
------	----------

試料の種類	浄水汚泥(含有量試験)			採取方法	収集 (11月11日)
採取場所	大屋戸浄水場汚泥				
採取日時	令和01年11月06日	天候	*****	採取者名	*****
(注) 収集および持込試料の場合は依頼者のお申出により記入しました。					

上記試料に対する検査結果をつぎのとおり報告します。

分 析 項 目	分 析 の 結 果	分 析 の 方 法	特 記 事 項
水分	% 57.9	下水試験方法(2012年版)5.1.6	
強熱減量	% 50.4	下水試験方法(2012年版)5.1.8	
二酸化珪素	%-乾 20	酸分解-ICP発光分光分析法	
酸化アルミニウム	%-乾 13	下水試験方法(2012年版) 3.2.22.2	
酸化第二鉄	%-乾 1.6	下水試験方法(2012年版) 3.2.10.2	
酸化カルシウム	%-乾 0.31	下水試験方法(2012年版) 3.2.20.2	
酸化マグネシウム	%-乾 0.24	下水試験方法(2012年版) 3.2.21.2	
酸化ナトリウム	%-乾 0.05	下水試験方法(2012年版) 3.2.19.2	
酸化カリウム	%-乾 0.14	下水試験方法(2012年版) 3.2.27.2	
硫黄	%-乾 0.41	下水試験方法(2012年版) 5.1.22.1	
酸化チタン	%-乾 0.18	酸分解-ICP発光分光分析法	
五酸化リン	%-乾 0.38	土壌養分分析法(T-P)として測定後、換算	
一酸化マンガン	mg/kg-乾 880	環水大水発120725002号 II 5.6.4	
塩素	mg/kg-乾 110	下水試験方法(2012年版) 5.1.21.3	
ふっ素化合物	mg/kg-乾 30	環水大水発120725002号 II 4.12.1.1	

備考： ・分析の方法欄のJGSは地盤工学会基準、環水大水発120725002号は「底質調査方法について」(平成24年8月8日)をいう。

発行番号 : KE1911173
発行年月日 : 令和1年12月23日

結 果 報 告 書

名張市長 亀井利克 様

計量証明事業所登録 愛知県知事登録705号
特定計量証明事業者 認定番号N-0113-01
株式会社 環境科学研究所
愛知県名古屋市中区若鶴町152番地
TEL 052-902-4456 FAX 052-902-4601
計量管理者・環境計量士(濃度)
(登録 2740号) 柏木 隆頼

試料に対する測定の結果を下記の通り報告いたします。
本件は持ち込まれた試料について測定を行ったものです。

1. 試料に関する情報

依頼者名	名張市 上下水道部
試料採取地	大屋戸浄水場(三重県名張市大屋戸352-86) (*)
試料種類	浄水汚泥
試料名称	大屋戸浄水場 浄水汚泥
試料採取日	令和1年11月6日 (*)
試料採取者	顧客担当者様 (*)
測定の実施期間	試料搬入日: 令和1年11月11日 ~ 分析終了日: 令和1年12月23日

(*) 試料採取者の情報を基に記載

2. 測定の結果

測定の対象		測定の結果	単位
ダイオキシン類濃度	合計実測濃度	4.4	ng/g
	毒性当量	0.0030	ng-TEQ/g
	-	-	-

3. 測定の方法

・「特別管理一般廃棄物及び特別管理産業廃棄物に係る基準の検定方法(平成4年厚生省 告示第192号)」

(備考)

1. 毒性等価係数は、WHO/IPCS(2006)を用いた。
2. ダイオキシン類濃度の詳細についてはダイオキシン類測定結果に示す。
3. 測定データ、回収率、測定条件、質量分析計の設定質量数及びクロマトグラムは別添する。
4. Co-PCB(コプラナーPCB)とDL-PCB(ダイオキシンライクPCB)、毒性等量と毒性当量はそれぞれ同義語である。

業務の一部を外部の者に行わせた場合
当該工程の内容、当該工程を実施した事業者の氏名又は名称および事業所の所在地

件名等

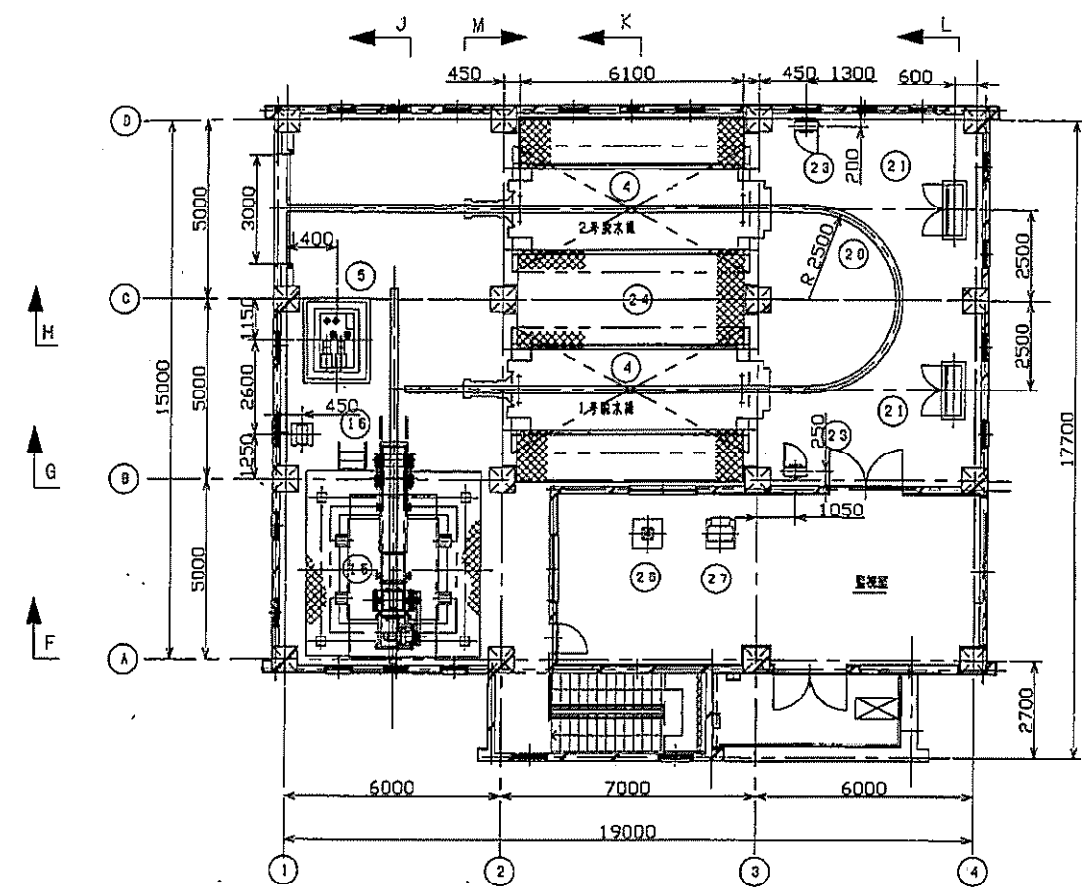
ダイオキシン類測定結果

発行番号 : KE1911173

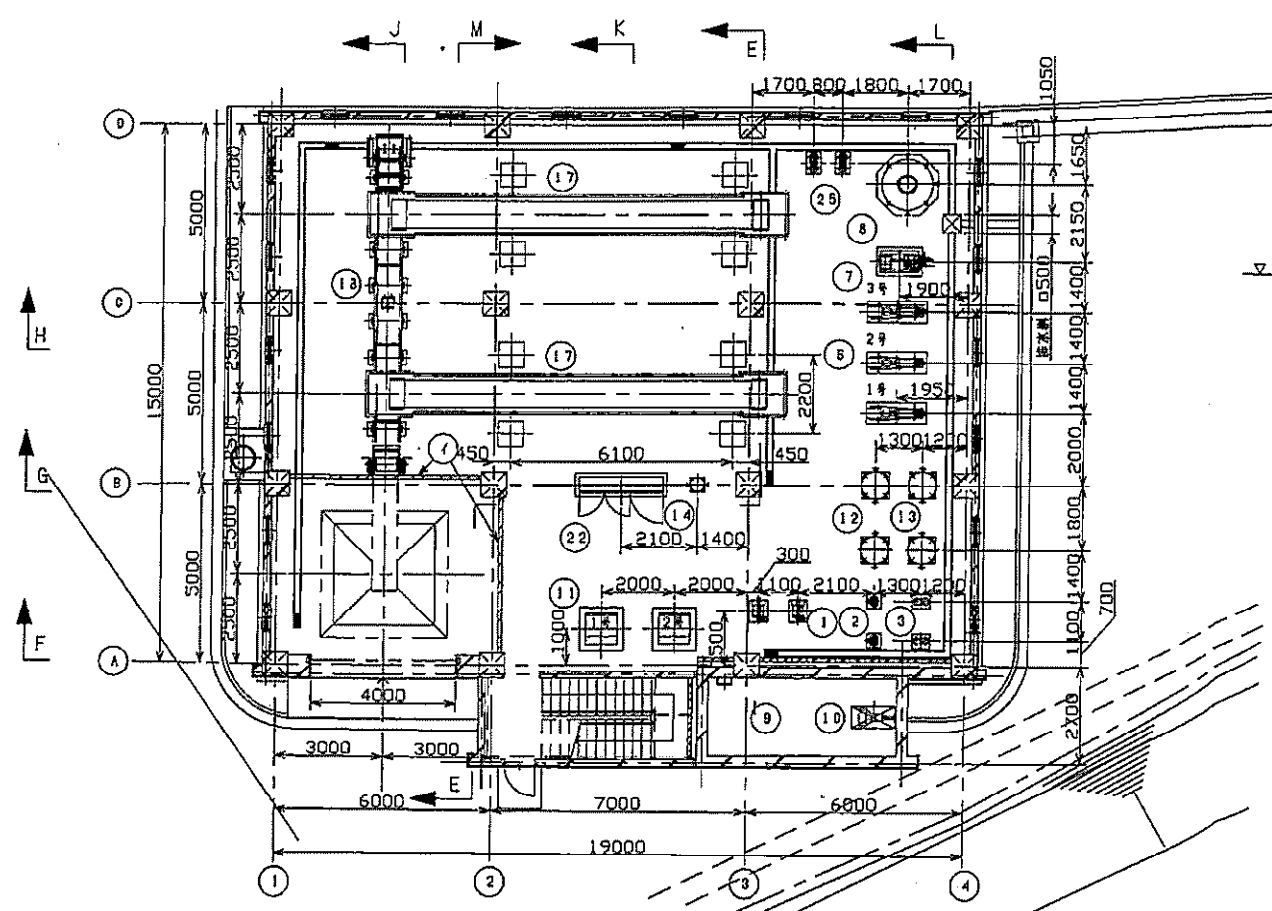
ダイオキシン類		実測濃度 ng/g	試料における 定量下限値 ng/g	試料における 検出下限値 ng/g	毒性等価係数 TEF	毒性当量 ng-TEQ/g
PCDD	1,3,6,8-TeCDD	0.36	-	-	-	-
	1,3,7,9-TeCDD	0.14	-	-	-	-
	2,3,7,8-TeCDD	ND	0.012	0.004	1	0
	TeCDDs	0.51	-	-	-	-
	1,2,3,7,8-PeCDD	ND	0.016	0.005	1	0
	PeCDDs	0.050	-	-	-	-
	1,2,3,4,7,8-HxCDD	ND	0.030	0.009	0.1	0
	1,2,3,6,7,8-HxCDD	(0.007)	0.020	0.006	0.1	0
	1,2,3,7,8,9-HxCDD	(0.008)	0.028	0.008	0.1	0
	HxCDDs	0.077	-	-	-	-
	1,2,3,4,6,7,8-HpCDD	0.21	0.024	0.007	0.01	0.0021
	HpCDDs	0.49	-	-	-	-
	OCDD	2.9	0.05	0.01	0.0003	0.00087
	Total PCDDs	4.0	-	-	-	0.00297
PCDF	1,2,7,8-TeCDF	ND	-	-	-	-
	2,3,7,8-TeCDF	ND	0.016	0.005	0.1	0
	TeCDFs	0.017	-	-	-	-
	1,2,3,7,8-PeCDF	ND	0.014	0.004	0.03	0
	2,3,4,7,8-PeCDF	ND	0.017	0.005	0.3	0
	PeCDFs	0.005	-	-	-	-
	1,2,3,4,7,8-HxCDF	ND	0.025	0.007	0.1	0
	1,2,3,6,7,8-HxCDF	ND	0.020	0.006	0.1	0
	1,2,3,7,8,9-HxCDF	ND	0.026	0.008	0.1	0
	2,3,4,6,7,8-HxCDF (*1)	ND	0.020	0.006	0.1	0
	HxCDFs	0.024	-	-	-	-
	1,2,3,4,6,7,8-HpCDF	(0.021)	0.025	0.007	0.01	0
	1,2,3,4,7,8,9-HpCDF	ND	0.023	0.007	0.01	0
	HpCDFs	0.053	-	-	-	-
	OCDF	0.05	0.04	0.01	0.0003	0.000015
	Total PCDFs	0.15	-	-	-	0.000015
Total PCDDs+PCDFs		4.2	-	-	-	0.002985
DL-PCB	3,3',4,4'-TeCB (#77)	0.011	0.008	0.002	0.0001	0.0000011
	3,4,4',5'-TeCB (#81)	ND	0.013	0.004	0.0003	0
	3,3',4,4',5'-PeCB (#126)	ND	0.016	0.005	0.1	0
	3,3',4,4',5,5'-HxCB (#169)	ND	0.026	0.008	0.03	0
	Total Non-ortho DL-PCBs	0.011	-	-	-	0.0000011
	2,3,3',4,4'-PeCB (#105)	0.056	0.020	0.006	0.00003	0.00000168
	2,3,4,4',5'-PeCB (#114) (*2)	(0.005)	0.011	0.003	0.00003	0
	2,3',4,4',5'-PeCB (#118)	0.14	0.025	0.007	0.00003	0.0000042
	2',3,4,4',5'-PeCB (#123)	(0.003)	0.006	0.002	0.00003	0
	2,3,3',4,4',5'-HxCB (#156)	(0.02)	0.03	0.01	0.00003	0
	2,3,3',4,4',5'-HxCB (#157)	ND	0.028	0.008	0.00003	0
	2,3',4,4',5,5'-HxCB (#167)	(0.008)	0.011	0.003	0.00003	0
	2,3,3',4,4',5,5'-HpCB (#189)	ND	0.023	0.007	0.00003	0
	Total Mono-ortho DL-PCBs	0.23	-	-	-	0.00000588
Total DL-PCBs		0.24	-	-	-	0.00000698
Total ダイオキシン類		4.4	-	-	-	0.0030

備考

1. 実測濃度は有効桁数2桁で示す。ただし検出下限の桁までとする。
2. 実測濃度の括弧付きの数値は、検出下限以上、定量下限未満であることを示す。
3. 実測濃度が"ND"のものは、検出下限未満であることを示す。
4. 毒性等価係数はWHO/IPCS(2006)のTEFを適用した。
5. 毒性当量は、定量下限未満を0(ゼロ)として算出した。
6. (*1)で示した異性体には、1,2,3,6,8,9-HxCDF異性体成分が含まれる。
7. (*2)で示した異性体には、3,3',4,5,5'-PeCB(#127)異性体成分が含まれる。

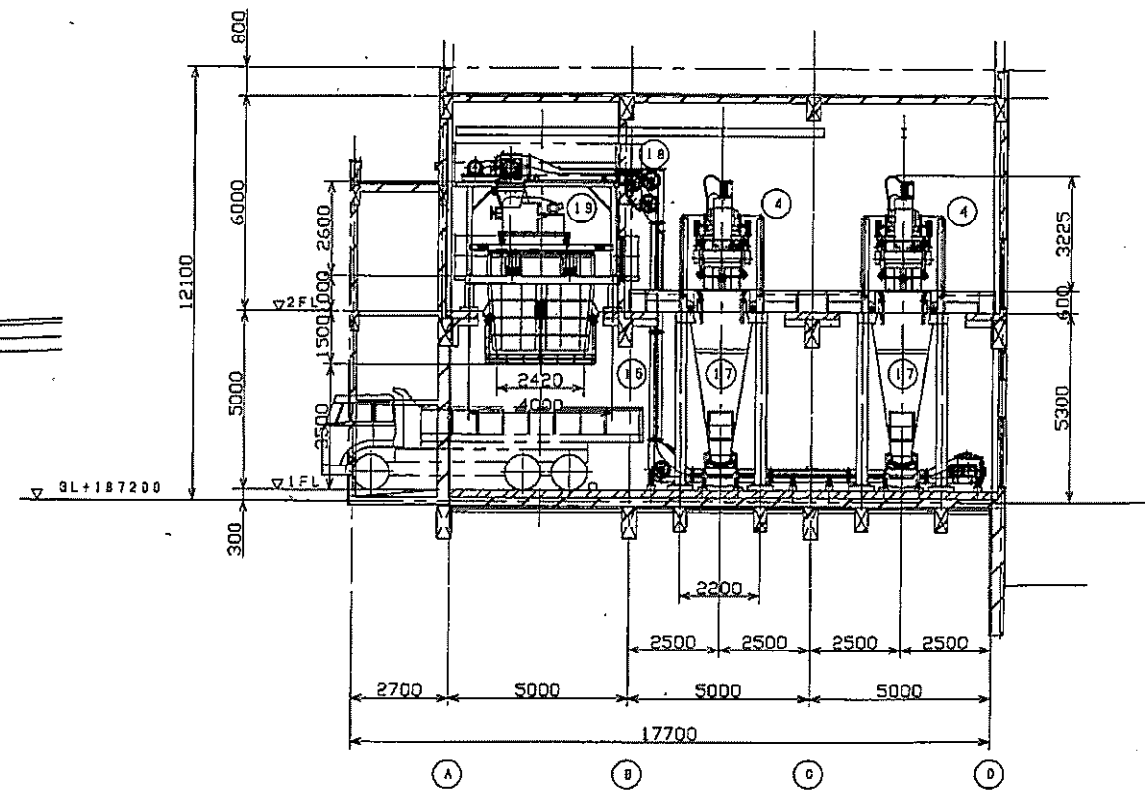


2階平面図



1階平面図

番号	機器名称	数量	番号	機器名称	数量	番号	機器名称	数量
1	汚泥脱水ポンプ	1+1	6	圧搾ポンプ	3	11	脱水設備コンプレッサ	1+1
2	汚泥圧入ポンプ	1+1	7	ろ布洗浄ポンプ	1	12	給泥孔清掃用空気機	1+1
3	圧入ポンプ用ヒータ	1+1	8	脱水機	1	13	圧力水回収用空気機	1+1
4	脱水機	1+1	9	汚泥貯留槽	1	14	脱水設備計装用空気機	1
5	油圧ポンプユニット	1+1	10	汚泥貯留槽水中攪拌機	1	15	ケーシングバー	1
16	ケーシングバー用圧入ユニット	1	21	脱水機用圧入ユニット	1+1	26	脱水設備用圧入ユニット(電気制御)	1
17	ケーシングバー用圧入ユニット	1+1	22	脱水機用圧入ユニット	1	27	監視制御ユニット	1
18	集合ケーシングバー用圧入ユニット	1	23	脱水機用圧入ユニット	1+1			
19	ケーシングバー	1	24	脱水機用圧入ユニット	1			
20	パイプ	1	25	脱水機用圧入ユニット	1+1			



E-E断面図

図面名	脱水機設備機器配置図		
縮尺	NONE	図面番号	
設計年月日	令和3年	月	日
名	張	市	

別紙3

令和2年度脱水ケーキ引取記録(令和3年1月4日現在)
(積載容量19.8m³、積載重量9.6t深ダンプによる実績)

	日付	引き取り重量(単位:t)
令和2年	4月27日	8.28
	5月26日	8.28
	6月9日	8.37
	6月23日	8.17
	7月3日	7.81
	7月15日	8.10
	7月27日	8.19
	8月11日	8.42
	8月21日	7.77
	9月1日	7.89
	9月10日	8.04
	10月14日	7.64
	11月9日	8.24
	11月17日	7.63
	11月27日	8.17
	12月10日	7.90
令和3年	1月4日	8.08
合計		136.98

令和元年度脱水ケーキ引取記録
 (積載容量19.8m³、積載重量9.6t深ダンプによる実績)

	日付	引き取り重量(単位:t)
令和元年	4月22日	8.25
	5月15日	8.38
	5月27日	8.16
	6月13日	8.04
	7月3日	8.21
	7月19日	8.13
	8月1日	7.97
	8月9日	7.89
	8月23日	8.42
	9月2日	8.06
	9月11日	8.19
	9月20日	8.26
	10月3日	8.18
	10月22日	8.28
	11月8日	7.79
	11月19日	8.05
	11月29日	8.14
	12月11日	8.26
	12月25日	7.89
令和2年	1月14日	7.79
	1月27日	7.98
	2月20日	8.00
	3月6日	7.96
	3月31日	7.71
合計		193.99

平成30年度脱水ケーキ引取記録
 (積載容量19.8m³、積載重量9.6t深ダンプによる実績)

	日付	引き取り重量(単位:t)
平成30年	4月10日	5.56
	4月24日	6.80
	5月10日	7.68
	5月22日	7.83
	6月14日	8.10
	7月5日	8.19
	7月19日	8.38
	8月2日	8.17
	8月10日	8.26
	8月24日	7.86
	9月13日	7.91
	9月25日	7.87
	10月9日	7.82
	10月23日	8.58
	11月1日	8.04
	11月9日	7.86
	11月21日	7.97
	12月6日	8.28
	12月25日	8.28
平成31年	1月15日	7.96
	1月31日	8.20
	2月14日	8.14
	3月4日	5.46
	3月22日	8.18
合計		187.38